

春名康範牧師のプロフィール

1943年生まれ。小学生の時に伊丹市に転居し、伊丹市立中学・高校に学ぶ。高校生時代に伊丹教会日曜学校高校部（光の子会）に通い始めて、受洗にいたる。

同志社大学神学部に進学、大学生時代は日曜学校教師としても活躍された。同志社大学大学院神学研究科を修了し、今治教会伝道師、早稲田奉仕園学生センター主事、王子教会牧師(同付属幼稚園園長)、新潟教会牧師としてNGOとNPOを組織し社会問題に関わり、教会を中心とした牧会活動にとどまらず、活動領域を社会にも拡大された。また、漫画を描くことが得意なことから、それを活かした本を多数出版し、宣教活動に大いに寄与された。著書に『人生、一歩先は光一はるな牧師のマンガ説法』、『疑問がハレルヤ、キリスト教』、『がんばれ石河君』他多数。

関西にもどられて、神戸女学院中高部長、キリスト教社会福祉専門学校校長、関西セミナーハウス活動センター所長を経て、天満教会の牧師となり、2020年に隠退された。しかし、伊丹教会が牧師不在となった時期に、伊丹教会からの要請で協力牧師として教会活動と教会員をサポートされた。2021年に、伊丹教会からの強い要請があり、隠退を撤回して主任牧師として現役復帰され現在に至っている。